

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	21	○利用者同士の関係の支援 ・認知症の進んでいる利用者を不快な気分させる利用者が居り、雰囲気が悪くなることもある。	利用者の気持ちを汲み取り、楽しい雰囲気を創る。	・利用者の思いを汲み取りながらストレスを溜めないような環境をつくり、定期的に好きな活動が出来るように支援し、個別ケアの充実を図る。 ・職員と関わる時間を増やし、気分転換を図っていく。	12ヶ月
2	48	○日常的な外出支援 ・新型コロナウイルス感染防止のため外出することが出来ず、ストレスが溜まっている方が居る。またホーム内で過ごす日々が続いているため運動不足にならないか、下肢筋力が低下しないか、心配している家族の方が居る。	定期的に外気に触れる機会や運動の時間を設ける。	・ホーム内や敷地内(外)、併設老健施設への散歩。階段の昇降運動やリハビリ体操を毎日実施する。 ・中庭での日向ぼっこやお茶会の開催。玄関前花壇や中庭での花植えと手入れ。 ・外出自粛解除後、ドライブや外食会・買い物など外に出る機会を設けていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。